

みずき

mizuki



contents

CLOSE UP.....1	CLUB ACTIVITIES6
巻頭言1	学友会だより8
さらに躍進を目指す2	大垣女子短期大学での思い出10
新生大垣女子短期大学	Information11
新しい時代に役立つ3	新聞掲載記事拝見12
看護学科教育の創設に向けて	教員の社会的活動の記録15
学科だより4	みずきトピックス16



第44回みずき祭 テーマ「みずき～Infinity」

平成24年10月27日(土)晴天の空の下「みずき祭」を開催し、約2千人の方にお越し頂きました。また、同窓会主催「第2回ホームカミングディ」も同時に開催しました。

今回は『大垣市』と『東日本大震災の被災地』との関わり方に焦点をあて、“人と人とのつながりを今一度見つめ直し共感することから、みんなの心を1つにして、「絆」を深めていきたい”という想いで企画されました。みずき祭実行委員は、宮城県気仙沼市を訪れボランティア活動を行いました。そのとき感じたことを「大垣市元氣ハツラツ市」や「みずき祭」において、人形劇で伝えたり、活動の写真や記録の展示をするなど、現地の方々の気持ちを理解することに努めました。

みずき祭オープニングは卒業生でシンガーソングライターのkazumiさんのライブから始まりました。在学生や地元の子どもたち、高校生らから集めた“幸せへのメッセージ付きの折り鶴”をつなぎあわせ、ゲートいっぱいには飾り来場者を迎えました。

学科企画として、幼児教育科では「みずきーランド」と題し、子ども向けの遊び場を作りました。デザイン美術科では「宙(そら)」をテーマに学生41枚の絵を貼り合わせて1つの「巨大壁画」を完成させました。音楽総合科では音楽が途切れることなく流れる伝統の「マラソンコンサート」を開催、そして歯科衛生科では「フッ化物塗布・歯科保健指導」を行い、怖がる子どもたちに寄り添って丁寧に教えることができました。その他、クラス企画やクラブ企画等で模擬店やステージ発表を行いました。

きっと、学生たちそれぞれの心に残る良い思い出となったことでしょう。



巻頭言

漢字の入った時間表記

総合教育センター長 矢田貝 真一

漢字は表意文字であり、英語で用いるアルファベットなどとは違って、文字そのものに意味がある。そこから「今年の漢字」という恒例行事も行われ、これは漢字を用いた言葉にそれぞれの人の思い入れがあることも意味している。漢字2文字を組み合わせたわが国の元号を考えると、やはりそれぞれの思い入れがある。たとえば「昭和」という文字を見ると、年齢によってさまざまな思いが去来し、それに年代を組み合わせるとさらに具体的な思い出になるにちがいない。

「昭和」の元号名は四書五經の『書経堯典』にある「百姓昭明、協和萬邦」(国民の平和と世界各国の共存繁栄)の一節に由来するが、「昭和」という文字の中には、時代への思い出も数多く埋め込まれている。だから、「昭和50年」というのと「1975年」とキリストの生年に起因した数字だけの西暦でいうのとでは、時間軸上では同じでも、心象風景の豊かさかなり異なる。これは「明治生まれ」と「1900年頃の生まれ」でも同じであろう。

平成になって、わが国のマスメディアは生年やできごとの年などを西暦のみで報道することが多い。政治的主張からわが国の元号をあえて使わない一部の人もいるが、欧米の植民地拡大とともに西暦が普及した事実とはともかく、キリスト教国家を中心に世界で最も広く使われる紀年法となり、学術論文でもほぼすべて西暦を用いる約束である。わが国では、年数の計算の利便性や西洋の事物への「何となくオシャレ」的憧れから、西暦を用いる人も見受けられる。

世界に発信する文書なら致し方ないが、自国の日常生活でなら、「東海道新幹線開通」は「1964年」よりも「昭和39年」であり、今年は「平成25年」だから「平成も25年たつのか…」なのである。どの紀年法によるかは私的な部分では自由なのだろうが、「1950年代」という言い方は何とも情緒がないように思われる。115歳まで長生きした暁には、「すごい! 昭和30年代生まれだ!!」と元号で驚いてほしい。

さらに躍進を目指す新生大垣女子短期大学



学長 中野 哲

大垣の地に誕生して44年目にあたる本学は、今春から新しく看護学科を増設し、5学科から成る総合女子短期大学となり充実し、将来に向けて大きく飛躍する年を迎えた。

今から20数年前、本学の20周年を迎えた際、当時の理事長・学長の言葉がある。そのタイトルは「21世紀に向けて飛躍する大学をめざして」で、本学は短期大学ではあるが中身は総合的な大学であると、徳育、体育を重視し、生涯学習の重要性を説き、外国の大学との交流を促進することを掲げている。現在、本学は従来から建学の精神に基づいた教育理念を掲げて教育をしているがその精神は従来のもものと一貫して変わっていない。

すなわち、学生個々の主体性と自立性を培い、徳育を中心に知育・体育のバランスがとれ、専門知識や技能、社会性を身に付け環境と生命を大切にするという教育方針に基づいた教育によって、地域社会へ貢献できる人材育成を行っている。幼児教育科は早くから3年制度を導入し、医学や芸術などの教育をとり入れるなど、多くのユニークな授業や実習を行い、他の学校ではできない教育を行ってきた。また、デザイン美術科や音楽総合科などの美術系の学科も、その熱血教育により遠隔からの学生を集め多くの人材を育ててきたが、近年は外国からの留学生を引き受けている。歯科衛生科も非常に早い時期から3年制度を導入し、全身医学やリハビリテーションの授業を取り入れ、口腔ケアのスペシャリストとして幅広い教育をするなど、4学科は何れも特色ある総合女子短大として発展してきた。

このようなユニークな教育をしてきた4学科にこの4月から、新しく看護学科が加わることになった。これで教育系、美術系、音楽系という多彩な学科が揃うことになり、まさに本学は総合女子短期大学として再出発することになった。

こうして5学科学生が、チャームینگキャンパスと名付けられた、グリーンで明るい教育環境のもとで専門的な知識や技術を習得し、さらに専門性を超えた一般教養を学びつつ、さらには学生間の若者同士の活発な交流を介して、知性と感性を兼ね備えた、「自律性をもった品性のある女性」となり、地域社会に貢献できる人間に成長してくれることを期待している。



新しい時代に役立つ 看護学科教育の創設に向けて

学長 中野 哲

日本は少子・高齢社会となり、医療環境も著しく変貌してきている。西洋医学を中心とした近代医学の進歩は素晴らしい、それと歩調を合わせるように医療機器もより精度が高いものが開発されてきている。このような状況の中で、近年は医療を担当するチームの中で医師と共に中心的な役割を果たす看護師の不足が深刻なものになっており、大垣市をはじめ西濃地方の医療圏も例外ではない。

このような環境下で、開学以来女性のみの高等教育を担当し、44年の星霜を重ねてきた本学に本年4月から5番目の看護学科が増設されることになった。本学には幼児教育科、音楽総合科、デザイン美術科、歯科衛生科の既存の4学科があるので、単科の看護師教育機関ではない様々な幅広い知識・技術を持つ看護師教育が可能である。また、本学は女子短期大学であるので、圧倒的に女性が多い職場である看護師の優位性、すなわち、女性の優しさなどの長所を引き出すことが可能であるなど多くのユニークな教育が可能である。

具体的には一般教養の教育もさることながら、「子育て入門」、「音楽療法入門」、「芸術入門」、「歯科衛生概論」や「女性学」など、総合短期大学であるからこそできるカリキュラムが組まれている。こうして女性の優しさを醸成しながら、子育ての知識や、音楽や美術に関心をもち、口腔衛生の知識を持つ、人間性豊かな知性と感性を兼ね備えた看護師教育ができるのである。

一方、実習施設としても県下最大の大垣市民病院をはじめ、多くの医療施設や老人保健施設など西濃圏の医療関連施設が充実しており、看護師の研修教育にも恵まれている。

今や、社会は複雑になり医療環境も大きく様変わりしている。単に医学知識・技術を習得するのみでは国民に満足を与える看護は不可能になってきている。特に尊い人命を預かる看護師には人間性が求められており、従来よりは幅広い一般教養の習得も必要である。このような時代であるからこそ、本学では専門的な学問以外に様々な教育課程が組まれており、キャンパス内での異なる5学科の科を超えた学生の交流や課外活動、さらには地域社会に貢献するボランティア活動などの積極的参画なども推奨している。

こうして学生諸君は人間性、社会性を身に付け、最終的には本学の建学の精神に基づいた「自律性を持った品性のある女性」として巣立ってくれることを期待している。



～看護学科1号館建設中の様子～

Activities

バレーボール 先輩が優しく教えます

幼児教育科
本田 真未

バスケットボール
ただバスケットが好き!

園科衛生科
小嶋 由理

夕焼けキャッチボール

キヤッチボールやろうぜ!!

● 幼児教育科 元部長 長江 美央

演劇部

一緒に劇を作りませんか？

デザイン美術科
小島 基采

写真好きにはたまらない!!

幼儿教育科
二部 三 十 田 妹 今

試してみたい

デザイン美術科 桂川みなみ

コンテンツ産業部

● 三才ノ、美術科 三才ノ、上 毎

パソコン

デザイン美術科 今中 基樹

aim
良心作品を目指す

デザイン美術科 大山善沙紀

地域歴史文化探訪会

デザイン美術科 大山 美沙紀

求力口部

好きな時に来てイラストを描いたり、曲を聴いたりマイペースにやっています。作詞作曲に興味のある人もぜひ！顧問の先生も指導してくださいます！

世界文化研究部
好きなようにワイワイ

デザイン美術科 元部長 河合尚子

幼兒教育科 清水麻美

● 二、如何设计调查问卷

漫画研究 イラスト・漫画好き集まれ!

● 二、如何设计调查问卷

茶道部

Figure 1

ピアノ・エレクトーンアンサンブル

● 幼儿教育科 中西美咲希

音響隊 パタポン 一緒に歌いましょうか

[illegible]

子るへ

幼兒教育科 繡繡綾

手話でコミュニケーションを

いざなう。手話の

各クラブ、部員を大募集しています!!

学友会 だより

私たち学友会役員は学生のリーダーとして、行事などの企画・運営をしていきます。先輩・後輩・他学科との交流を大切に有意義な学生生活にしていきたいと思います！

学友会活動



2012
4月



FSC (ファーストステップス) 4 / 5

新しい学友会メンバーとなってからの初めての大きなイベントでした。先輩たちのように上手にできるかな不安でしたが、クラブ阪さんをはじめ周りの方々の協力もあって、無事に終えることができました。

2012
8月

宮城県気仙沼市訪問 8 / 7 ~ 8 / 9
東日本大震災から1年5ヶ月、学友会は気仙沼市を訪問しました。気仙沼市の被災状況を見学、児童福祉施設や仮設住宅に行きまき祭りの手伝いや楽器演奏、絵本の読み聞かせ等を行い、多くの方々と一緒に過ごしました。また同窓生（幼児教育科卒業生）にお会いすることができました。

2012
9月

元氣ハツラツ市「元氣爆発フェスティバル」 9 / 2
岐阜経済大学のマイスター倶楽部・大学実行委員会の方々協力して、大町駅前で行われた元氣ハツラツ市に参加しました。地域の方々に街中で「笑園祭」を楽しんでもらえるよう、児童文化クラブ、踊ってみたクラブ、夕焼けキャッチボールクラブ、運動研究部、そして歯科衛生科のみんなと一緒にイベントを盛り上げました。

2012
10月

十万石まつり 10 / 7
大きな御輿を引っ張り、ウインドアンサンブルの演奏を響かせながら大町駅前通りを学生約150名でパレードし、みずき祭のPRも行いました。

2012
10月

みずき祭 10 / 27 (10 / 26 前日祭)
学友会最大のイベントであるみずき祭。今年は東北の被災地と大町への貢献に焦点を当て、多くの同窓生の絆が深まることを願い、「みずきInfinity」をテーマに行いました。おかげさまで多くの方々にご来場いただきました。また、模擬店の収益の一部(65,128円)を東日本大震災への義援金として寄付しました。

2012
11月

留学生歓迎会 11 / 13
フランスユーラシア国際校からの留学生(4名)を歓迎しました。学生は味噌煮込みうどん、留学生はオムレツやアップルクラランブル等お互いの国の料理を振る舞い、交流を楽しみました。

2012
12月

クリスマス会 12 / 18
おいしい料理を囲み、学友会の先輩である音楽総合科の研究生の演奏を聴いたり、ゲームなどをして、他学科の学生や留学生と交流を深めました。学友会の先輩のお疲れさま会も行いました。

メンバー紹介

旧学友会役員

がんばりました！
(平成 23年 12月 ~平成 24年 11月)

委員長 中村 文香
副委員長 佐藤 ありさ
会計監査 横井 愛実
音楽総合科 力 紫湖
歯科衛生科 徳川 真奈美



副会長 高橋 香澄
会計 川瀬 真理奈
音楽総合科 花井 沙奈絵
歯科衛生科 徳川 真奈美

宮城県気仙沼市を訪問して

～これからも、繋がっているよ～



被災地出身の同窓生は約300名。私たち学生に何ができるか、現状を知りたい、そんな想いで気仙沼市を訪問しました。被災地の方々には私たちの事を快く迎え入れて下さいました。夏祭りを手伝うと「助かるよーありがとね」と皆が喜んで下さいました。また子どもたちと鬼ごっこやゲームで遊んだ時も、とても元気そうて楽しい気持ちになりました。しかし、実際は地震や津波の恐怖を持ち、住む家が無く家族や大切な人、故郷の景色などを喪った悲しみで心の中に暗い影を落とされたままだと知りしました。

私たちにできること...それは二つあると思います。まず一つ目は、「忘れない事」です。私たちには家がありません。そこは、自分を迎えてくれる人がいます。しかし、被災地では震災から2年がたっても一向に、復興のめどが立たず、今も寒い仮設住宅での生活を営みながら暮らしている方が大勢いらっしゃる現実を、忘れない事です。そして二つ目は、「支援を続ける事」です。現地の方と顔を見て直接話すことで、お互いの心が通じあえる事が分りました。子どもたちとの話の中で「私は音楽に興味があります」と言っていた子がいました。私たちは今自分の夢に向かって勉強に励んでいます。夢があることが辛い事も乗り越えられると実感しています。だからこそ私たち学生が接することで、悲しい気持ちからふっと、顔をあげ、夢に向かって進める気持ちを持つてもらいたいと思うのです。

(筆 川瀬真理奈)

新学友会役員

(平成 24年 12月 ~平成 25年 11月)

委員長 黒川 菜
副委員長 宮下 千瑛
会計 清水 麻美
音楽総合科 徳川 真奈美
歯科衛生科 徳川 真奈美



副会長 川瀬 万梨乃
会計監査 徳川 真奈美
音楽総合科 花井 沙奈絵
歯科衛生科 徳川 真奈美

☆学友会メンバー募集☆

学友会では、皆さんが楽しく学生生活を送れるよう、様々な行事の企画・運営を行っています！
私たち学友会メンバーは、互いに支えあいながら活動することを第一とし、達成に向けて努力しています。
今後の目標は、学友会、および学生全体の士気を高め、昨年度よりもさらに行事を盛り上げていくことです。

そこで1年生のみなさん！初めてのころは不安でいっぱいかもしれないけれど、一歩踏み出せば新しい世界が見えてきますよ！...というわけで、学友会に入ってみませんか？
ユニークな先輩たちが、あなたを心待ちにしていますよ！
新一年生の皆さん、ぜひ学友会に入ってみてください！！

新聞に掲載された
本学の記事・本学のスナップ

平成24年3月～
平成25年1月

大垣市の木、花、魚をモチーフ

シボルデザイン制作

市民や事業者にも活用呼び掛け

大垣市では、市内に生息する木、花、魚の3つをモチーフとした「シボルデザイン」を制作し、市内の各所に設置しています。このデザインは、市民や事業者にも活用を呼び掛けています。

大垣市環境課 環境企画課 環境デザイン課

大垣女子短大 学内生活実況

日本のマンガドラマチック

大垣女子短大の学内生活実況。日本のマンガドラマチックな生活を送っています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

芸術の都パリで漫画指導

大垣女子短大の学内生活実況。芸術の都パリで漫画指導を受けています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

西遊記 同好会が交流

大垣女子短大の学内生活実況。西遊記同好会が交流しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

清流 国体

大垣女子短大の学内生活実況。清流国体に参加しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

保育や美術 学んだ成果

大垣女子短大の学内生活実況。保育や美術の学んだ成果を発表しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

安心して暮らせる大垣に

大垣女子短大の学内生活実況。安心して暮らせる大垣に貢献しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

ソロ、連弾で聴衆魅了

大垣女子短大の学内生活実況。ソロ、連弾で聴衆を魅了しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣の「萌えキャラ」200人

大垣女子短大の学内生活実況。大垣の「萌えキャラ」200人を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

仕事って何だろう

大垣女子短大の学内生活実況。仕事って何だろうをテーマに紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

看護師育成、在り方説く

大垣女子短大の学内生活実況。看護師育成、在り方について説く内容を紹介します。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大 学内生活実況

大垣女子短大の学内生活実況。大垣女子短大の学内生活実況を紹介しています。

大垣女子短大 学内生活実況

みずきトピックス mizuki topics spring 2013

開設4年目を迎えた子育てサロン「ぷっぷぁ」

大垣女子短期大学に子育てサロン「ぷっぷぁ」が開設され、今年で4年目を迎えました。地域の皆さんに愛され、今までに、延べ3,500組以上の親子に利用していただきました。子育てサロンは、コーディネーターを中心に、地域のボランティア、幼児教育科の学生、教員がスタッフとして加わり、「学びのある居場所づくり」を目指し、取り組んできました。

今年度は、更に学びと内容を充実させるために、第1木曜日と第3木曜日も形を変えて開設しました。第1木曜日は、講座を6回行いました。内容は、食育・子どもの発達・親子遊び・わらべうた・指人形作りなどで、どれも親がお話を聞いている後方で幼児教育科の学生が託児をするという形式でした。少しざわつきましたが、和気あいあいとした雰囲気、安心して講話を聞くことができました。また、親子一緒に参加するものは、我が子とのスキンシップが十分楽しめたこと好評でした。第3木曜日は、学生の企画・運営による取組でした。あるグループが企画した「音あそび」では、様々な楽器に触れた子ども達が、音やリズムの美しさ、不思議さに驚き、満面の笑顔で体ごと表現していました。学生や参加した親子にとってよい体験になりました。しかし、参加者が少なかったこと、運営していくには十分な準備時間、学生の熱意、教員のサポートが必要であることなど、課題も残りました。

25年度は、子育て日本一を目指す大垣市との共催で、後期に4回の講座を予定しています。講師は本学の幼児教育科・音楽総合科・デザイン美術科・歯科衛生科の教員と学生です。もちろん託児は幼児教育科の学生が行います。大垣女子短期大学の子育てサロン「ぷっぷぁ」は、これからも地域の親子と共に学び育ち合える居場所を提供していきたいと思っています。



第9回 こども祭

「こどもたちー! ぜんいんしゅうごーう!!」

1月27日、駐車場には雪が積もっていたにもかかわらず、大勢の地域の親子の皆様にお越しいただきました。幼児教育科の「こども祭委員」の学生を中心にして秋から繰り返し話し合い、企画を練り上げました。3年生は最後の行事となるため、今までの学びの力をすべて出し切りたいと張り切りました。みずきホール、体育館を中心に、エントランスホールを会場にして、デザイン美術科の子ども水族館、音楽総合科のサクソ演奏、歯科衛生科のフッ素塗布が行われ全学の協力のもと盛大に催されました。また、本学客員教授絵本作家サトシンの「おてて絵本」の読み聞かせがあり大勢の親子が楽しみました。



大垣女子短期大学

Ogaki Women's College

〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109 TEL. (0584) 81-6811 (代) FAX. (0584) 81-6818 <http://www.ogaki-tandai.ac.jp>

【学科構成】幼児教育科・デザイン美術科・音楽総合科・歯科衛生科



マスコットキャラクター
みずっきー



◆(財)短期大学基準協会による第三者評価が始まった初年度の平成17年度、全ての評価領域において「適格」認定。



◆平成19年度、全ての校舎、耐震補強完了。
◆平成14年度から学内外全面禁煙。

平成20年度 文部科学省 教育GP
大垣女子短期大学
地域の子育て施策を活用した教育方法の改善

◆大垣女子短期大学の教育活動が平成20年度文部科学省選定の「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」に選ばれました。

大垣女子短期大学通信

みずき 2013 春号 No.30

発行日/平成25年3月1日
編集/広報委員会
発行/大垣女子短期大学
E-mail toshio@ogaki-tandai.ac.jp